

新型コロナウイルス感染症のモニタリング状況

1 モニタリング状況（参考数値）

集計期間：令和2年10月12日（月）～10月18日（日）

	指標	数値	前週	目安基準
(1)	直近1週間の新規陽性者数	107人	66人	—
(2)	直近1週間の人口10万人当たりの累積新規陽性者数 (陽性者数/(153万人/10万人))	6.99人	4.31人	2.5人未満 (※1)
(3)	週当たりの陽性者増加比 (当該週の陽性者数/前週の陽性者数)	1.62	0.80	<1(※2)
(4)	直近1週間の感染経路不明者の割合 (感染経路不明者数/陽性者数)	36%	50%	50%未満 (※3)
(5)	直近1週間の陽性率(※4) (陽性者数/検査実施人数)	5.46%	3.48%	—
(6)	入院中の患者数(※5) (疑似症患者を含む)	49人	54人	感染症患者受入病床 270床
(7)	入院中の患者のうち重症者数(※5) (疑似症患者を含む)	9人	7人	重症病床 28床
(8)	全療養者数(※5)(入院中、宿泊療養及び自宅療養者合計(疑似症患者は含まない))	164人	116人	—

これらの数値は、速報値として公表するものです。

※1 神奈川県警戒アラート指標の基準を準用

※2 新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言（新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「緊急事態措置の解除の考え方」）より引用

※3 神奈川県の再警戒モニタリング指標の基準を準用
(再警戒基準：新規陽性者数が10人以上の時、50%以上)

※4 健康安全研究所及び民間検査機関による検査実績から算出（本市発表外陽性者も含む）

※5 10月18日(日)現在の報告数（前週分は、10月11日(日)現在の報告数）

2 評価

令和2年10月12日（月）～10月18日（日）の市内におけるモニタリング状況は、

(1) 新規陽性者数は107人（前々々週88人、前々週83人、前週66人）と、3週間連続で減少となっていた状況が、9月14日～9月20日の144人には及ばないものの再び上昇傾向となりました。その他の指標についても、(2)直近1週間の人口10万人

あたりの累積新規陽性者数は、前週 4.31 人から 6.99 人、(3)週当たりの陽性者増加比も、前週 0.80 から 1.62 となり、ともに目安基準を上回っております。(5)直近 1 週間の検査陽性率も、前週 3.48%から 5.46%と増加傾向となっております。(4)直近 1 週間の感染経路不明者の割合は、前週 50%から 36%となり、目安基準を下回りました。

(6) 入院中患者数は前週 54 人から 49 人に減少しておりますが、(7) 入院中患者のうち重症者数は、前週 7 人から今週 9 人と増加、(8)全療養者数も前週 116 人から 164 人と増加しました。一方、感染症患者受入病床は 270 床中 49 人入院、重症病床は 28 床中 9 人入院ですので、重症者を受け入れることのできる病床数としては余裕のある状況が続いています。

これらの増加傾向は、東京都・千葉県・埼玉県そして神奈川県など関東首都圏に共通した現象で、急速な増加傾向ではありませんが続けて注意をしていく必要があります。

Go to トラベル、Go to イート、Go to 商店街、イベント等における制限の緩和、海外との交流の一部再開など、徐々に生活が回復している点もある一方、欧米などでの感染者の急増などもあり、引き続き、三密を避ける、適切な距離が保てないなどの時はマスクをつける、手洗い・手指の消毒など、日常生活において適度な注意を続けられますようお願いいたします。

なお、市内のインフルエンザの発生動向につきましては、市内 61 か所のインフルエンザ定点から毎週報告を頂いていますが、現在のところ今季の発生報告はありません。